

ふれあいネットワーク

県社協ニュース

平成27年7月1日 (第183号)

発行 社会福祉 熊本県社会福祉協議会
法人

熊本市中央区南千反畑町3-7 / TEL (096) 324-5454
<http://www.fukushi-kumamoto.or.jp/>

ソーシャルワークの原点に立ち返る～平成27年度市町村社協トップセミナー～



【講師 田村 和裕 氏】

での流れや支援内容を具体的に説明されました。

また、生活困窮者は、制度やサービスの狭間にある様々なニーズを抱えた人たちであり、基本的にニーズと適合する社会資源が少ないケースが多い状況にあるとの課題を述べられました。

利用できる社会資源がなく、経済的に困窮、そして心理的には、人間関係構築困難・孤独感・生きる力の低下になることにふれ、支援にあたっては、丁寧なアセスメントにより利用者の理解を深め、小さな成功体験を積み重ねてステップアップ（失敗させない）を支えながら、もう一度地域社会に繋ぐための社会的包摂・相談援助技術が重要であるとまとめられました。

6月25日(木)、交通センターホテルで、「平成27年度市町村社協トップセミナー」が熊本県市町村社協連合会の主催により開催され、各市町村社協の役員等111名が参加しました。

同連合会会長荒木泰臣氏の挨拶で開会され、『生活困窮者支援の実際 ～ソーシャルワークの原点～』と題して、高知県佐川町社協あんしん生活支援センター長田村和裕氏による講演がありました。

講演では、あんしん生活支援センターの主な業務として取り組まれている、生活困窮者自立支援事業等における12件の個別支援の実践事例を通して、社協が、従来から構築してきたネットワーク機能を活かしたアウトリーチによる課題の発見と、支援開始ま



【聴講するトップセミナーの参加者】

平成27年度市町村社協新任職員研修会、過去最多29名の参加！

6月15日(月)・16日(火)の両日、山都町社協で、新任職員29名が参加し、「平成27年度市町村社協新任職員研修会」を開催しました。

1日目は、山都町社協会長の甲斐利幸氏の挨拶の後、県社協から「社会福祉協議会について」と題して、社協設立の背景・変遷・使命・組織と各種制度の動向として生活困窮者自立支援法の施行について説明を行いました。

次の講義では、「山都町社協の取り組みについて」と題して、山都町社協事務局長菊池剣之氏から、山都町は面積544.83Km²・人口16,376人の町であり、座談会を通じて得た住民からのニーズに応え、取り組んでいる多様な事業について、詳しい説明が行われました。続いて、「地域子育て支援拠点事業について」山都町社協地域子育て支援拠点事業所責任者川本妙子氏から説明を受けました。



【講義を熱心に受講する参加者】

2日目は、行政から受託している生活支援ハウス等を見学して山都町の現状と社協の取り組みを実際に見て学びました。

参加した職員からは、「改めて社会福祉協議会の全体像を学ぶことができ、とても勉強になりました。」、「地域の特色・環境を十分に考慮した事業が行われていると感じました。」、「利用者を中心とした支援を行われ、サービスの質の向上だけでなくADLの維持向上にも配慮されていると思いました。」などの感想をいただきました。本研修会に参加した職員は、他市町村社協の職員との交流を通し、社協マンとしての今後の活動に向けて繋がりを深めました。

災害時の役割と連携体制を確認 — 県災害ボランティアセンター連絡会議 —

6月16日(火)、県総合福祉センターで「県災害ボランティアセンター連絡会議」を開催しました。

本連絡会議は、災害発生時に備えて、平時から各関係機関・団体の体制整備を図るものとして、平成19年に設置し、県健康福祉部健康福祉政策課、日本赤十字社熊本県支部、県共同募金会、県ボランティア連絡協議会、日本青年会議所九州地区熊本ブロック協議会、県社協の6者で構成しています。

会議では、各構成団体の平時の取り組みと災害時の取り組みについて情報を共有し、災害時における各々の役割と相互の連携についての協議を行いました。



【相互の連携について協議】

社協職員に求められるファシリテーション技術を学ぶ — 市町村社協ボランティア活動推進者研修会 —



【九州大学大学院 客員准教授
加留部氏による講義】

6月22日(月)、県総合福祉センターで「社協職員のためのファシリテーション講座」をテーマに市町村社協ボランティア活動推進者研修会を開催し、社協職員23名が参加しました。

研修会では、九州大学大学院 客員准教授で日本ボランティアコーディネーター協会 運営委員、日本ファシリテーション協会 フェロウの加留部貴行 氏を招き、社協職員が会議等で参加者の声を引き出すファシリテーションと、その機能を担うファシリテーター(支援者、促進者、進行役)に必要な技術についてお話しいただきました。

演習では、進行役として重要となる場の雰囲気づくりのためのアイスブレイクの技法と、大勢の参加者の意見を会場全体で共有し、全員が何らかの形で意見を述べ、参加することができるワールド・カフェの技法を体験しました。

参加者からは「相手の話を引き出すための場の準備の重要性を強く感じた」「ワールド・カフェを職員との話し合いの場でも活用してみたい」「参加して良かったと言ってもらえるような会議や研修の進行ができるよう今回の研修内容を活用していきたい」などの感想が寄せられ、地域におけるボランティア活動や小地域ネットワークづくりの推進、職員間での合意形成の場面で求められるファシリテーション技術について、体験を通して理解を深めることができました。



【演習 ワールド・カフェ】

保育士就職ガイダンス2015を開催



【就活セミナー】

開催しました。参加者はガイダンスでのブースの回り方や自分に合った職場の探し方などの話を熱心に聞かれました。

門野氏は、6月3日(水)にガイダンス事前事業所セミナーでも「福祉人材・採用力UPセミナー」をテーマに講師をされており、当日は会場内を見て回られてセミナーに参加された事業所へ直接アドバイスをされていました。

セミナーやガイダンスのアンケートでは、「とても勉強になった」「園の方と話ができてよかった」「地元に戻るのに情報収集ができた」などの意見が寄せられました。

6月28日(日)、KKRホテル熊本で「保育士就職ガイダンス2015」を開催しました。平成27、28年度の保育士確保に向けて、事業所と保育士希望の学生及び一般求職者が直接面談する機会をもうけることにより、保育士への理解の促進及び就職意欲の喚起を行い、早期の人材確保に繋げることを目的としたものです。保育所、認定こども園、児童福祉施設を含む事業所52園及び一般、学生併せて121名が参加されました。

同日、「らしさ研究所」代表 門野友彦氏を招き「福祉の未来の可能性と自分に合う職場の探し方」というテーマで就活セミナーも



【就職ガイダンス】

各課トピックス

* お問い合わせは、県社協各課まで

総務課	地域福祉課
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440
<p>◆夏の節電・省エネのお願い◆</p> <p>国、九州電力㈱から7月1日～9月30日の平日(お盆期間8月13日～8月14日を除く)の9時～20時に、生活・健康や経済活動に支障のない範囲での節電要請があります。体調には十分に配慮いただき、無理のない範囲で節電のご協力をお願いします。</p> <p>詳細は熊本県ホームページ「今夏における節電へのご協力のお願い」をご覧ください。</p>	<p>◆地域福祉推進サポーター派遣事業のお知らせ◆</p> <p>地域住民の参加による地域福祉活動を促進するために小地域ネットワーク活動の取り組みや地域福祉活動計画策定等に取り組む市町村社協に対して、先進的な市町村社協の職員(12名)及び地域おこし等の専門家(3名)をサポーターとして派遣し、講義や助言等を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 平成28年2月29日(月)まで ・計画段階からご相談ください
施設福祉課	民生課
TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440
<p>◆ソウェルクラブ会員交流事業のご案内◆</p> <p>事業名 「大相撲九州場所 日帰りの旅」</p> <p>期 日 11月14日(土)</p> <p>場 所 福岡国際センター</p> <p>募集人数 40名</p> <p>参加費 1人10,000円(通常価格20,000円)</p> <p>申込期日 10月1日(木)8時30分～10月2日(金)17時</p> <p>※期日および申込期日は変更になる場合があります。</p> <p>詳細は、会員事業所に別途ご案内します。</p>	<p>◆生活福祉資金「借入と償還(返済)のしおり」をご活用ください◆</p> <p>「借入と償還(返済)のしおり」は、借受人等関係者に対して、資金の借入から償還完了までに必要な手続きや約束事項をお伝えするものです。借入の相談や貸付後の償還指導、相談業務に御活用ください。</p> <p>また、本会ホームページにPDFファイルを掲載しておりますので、併せて御活用ください。</p>
福祉人材・研修センター	地域福祉権利擁護センター
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5474 / FAX 096-324-5456
<p>◆保育士フォローアップ研修会のご案内◆</p> <p>テーマ 「保護者等との対応とメンタルケア」(仮題)</p> <p>日 時 7月22日(水) 13:30～17:00</p> <p>会 場 熊本県総合福祉センター5階 研修ホール</p> <p>講 師 熊本学園大学 社会福祉学部 子ども家庭福祉学科 教授 宮里 六郎 氏</p> <p>対象者 熊本県福祉人材・研修センターからの支援により就職された保育士</p> <p>参加費 無料</p>	<p>◆熊本県地域福祉権利擁護事業 生活支援員等研修会のご案内◆</p> <p>テーマ 『地域福祉権利擁護事業における対人援助技術』</p> <p>日 時 8月11日(火) 10:30～15:00</p> <p>会 場 KKRホテル熊本</p> <p>講 師 アクティブ・サポート・ネットワーク株式会社 専任講師・産業カウンセラー 山本 素子 氏</p> <p>対象者 生活支援員・事業担当職員</p> <p>参加費 無料</p>
ボランティアセンター	ご 案 内
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	<p>◆『市町村災害ボランティアセンターマニュアル 第3版』を刊行しました◆</p> <p>平成25年度に初版を刊行した本マニュアルを一部改訂し、今回、第3版を刊行しました。</p> <p>マニュアルデータは、本会ホームページからダウンロードできますが、本会の承諾を得ずに引用・転載することはできません。承諾については、熊本県ボランティアセンターまでお問い合わせください。</p> <p>熊本県ボランティアセンター マニュアル 検索</p>
<p>◆市町村災害ボランティアセンター 設置・運営研修会のご案内◆</p> <p>テーマ 『地域福祉活動推進のためのSNS活用術を学ぶ』</p> <p>日 時 9月3日(木) 10:30～16:00</p> <p>会 場 未来会議室 イベントボックス</p> <p>講 師 中央共同募金会 城 千聡 氏 日本青年会議所 井 陽太 氏、岡村 光洋 氏</p> <p>対象者 市町村社協職員</p> <p>参加費 1人2,000円</p>	